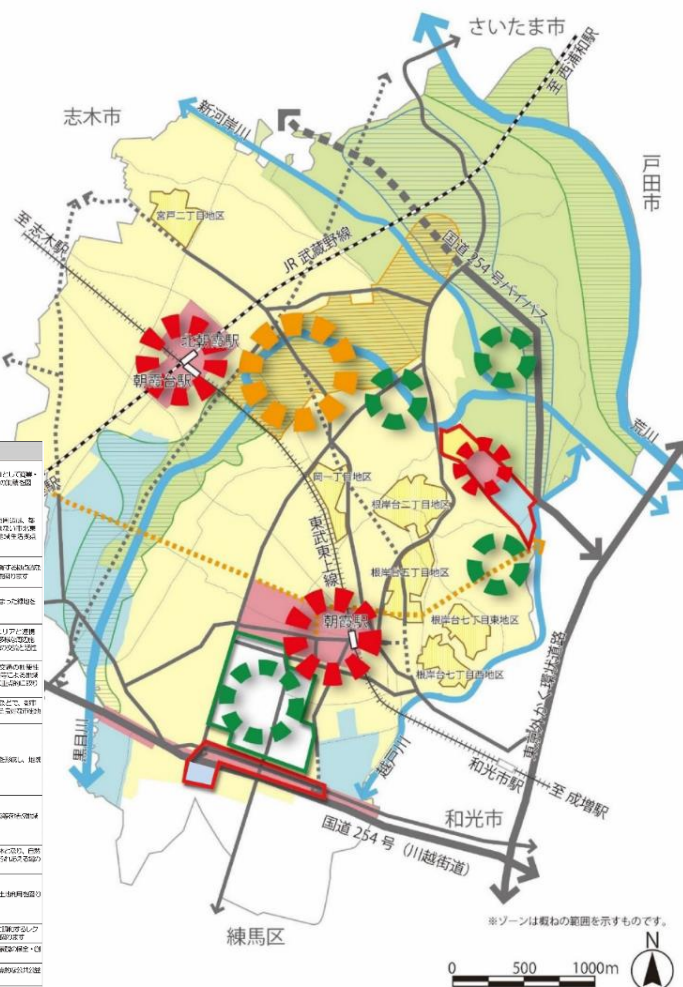


第2章 上位・関連計画の整理

Ⅰ 第5次朝霞市総合計画

■計画期間	・ 基本構想 平成 28(2016)年度から令和 7(2025)年度 ・ 前期基本計画 平成 28(2016)年度から令和 2(2020)年度 ・ 後期基本計画 令和 3(2021)年度から令和 7(2025)年度																																																																		
■将来像 (ビジョン)	私が 暮らしつづけたいまち 朝霞																																																																		
■基本概念 (コンセプト)	・ 安全・安心なまち ・ 子育てがしやすいまち ・ つながりのある元気なまち ・ 自然・環境に恵まれたまち																																																																		
■公共交通の 位置づけ	○道路交通における目指す姿 (第 5 次朝霞市総合計画後期基本計画 102 頁参照) ・ 道路、橋梁が整備されて適切な維持管理がなされ、子どもから高齢者までの誰もが安全で快適に道路を利用できるまちを目指す ・ 市内の公共交通を多くの市民が快適に利用できるまちを目指す																																																																		
具体的な施策 (1) やさしさに配慮した道づくり 担当当課:道路整備課 現状と課題 市民意識調査において、道路・橋梁については、重要度は高く満足度が低い取組項目であり、早急な取組が必要です。道路整備を進めるためには、多額の費用と時間を要することなどから、整備の優先順位を定め選択と集中の観点から、計画的に事業を進める必要があります。歩行者の安全・安心対策では歩道幅が求められており、歩道整備が困難な箇所は路面標示などの交通安全対策を行うことが重要です。 また、歩いて暮らせるまちなかづくりのため、歩行者中心の歩行者空間の整備が必要です。なお、道路空間に余裕が生まれる路線等については、ベンチ等休息スペースを設けるなどゆとりある道路空間の形成について検討する必要があります。 ① 全ての人にやさしい交通環境の整備 公共交通機関を利用する際の移動の利便性及び安全性に配慮した駅舎の整備、バリアフリーに配慮した公共交通車両の導入等を促進します。 歩道整備や交差点改良、道路改良を推進するとともに、ハンパ設置などの道路構造の変更や無電柱化、自転車道などについて検討していきます。 橋梁、歩道橋については、道路メンテナンスの義務化に伴い5年に1度の橋梁等の点検を実施し、適切な維持管理に努めます。 ② 環境・景観に配慮した交通環境の整備 道路及び沿道環境の整備に当たっては、地域の特性に応じた沿道空間と一体になった歩道、街路樹、ポケットパークなどの整備、維持管理に努めるとともに、街路樹管理計画の策定について検討していきます。 ③ 歩行者空間の整備 高齢者や障害のある人など誰もが安心して移動できるような道路交通環境の整備を目指し、拡幅予定路線の歩道整備に努めます。 ウォーカブル推進都市として、歩行空間の快適性向上を目指し、道路などの公共空間を有効活用するなど、居心地が良く歩きやすくなるまちなかづくりを推進します。 <table><tr><th>主な関連指標の推移</th><th>単位</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R 元</th></tr><tr><td>交通安全街頭活動回数</td><td>回</td><td>3</td><td>4</td><td>3</td><td>3</td></tr><tr><td>年間交通事故発生件数(人身事故)</td><td>件</td><td>363</td><td>329</td><td>329</td><td>286</td></tr><tr><td>放置自転車等の搬去台数</td><td>台</td><td>522</td><td>495</td><td>416</td><td>369</td></tr><tr><td>ノンステップバス導入補助金</td><td>台</td><td>1</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>道路清掃大物件数</td><td>件</td><td>58</td><td>74</td><td>70</td><td>70</td></tr><tr><td>道路修繕工事実施件数</td><td>件</td><td>139</td><td>142</td><td>190</td><td>140</td></tr><tr><td>道路美化活動団体数</td><td>団体</td><td>19</td><td>19</td><td>21</td><td>22</td></tr></table> (2) まちの骨格となる道路づくり 担当当課:まちづくり推進課 現状と課題 市民意識調査において、道路・橋梁については、重要度は高く満足度が低い取組項目であり、道路整備基本計画に基づき、順次、整備及び改修に取り組むことが必要です。都市計画道路は、交通を円滑に処理するだけでなく、市街地の骨格形成や防災空間、環境空間といった多様な機能を担います。このような重要な役割を發揮できるよう全線開通を目指し整備を推進します。 また、橋梁については、現在、早期架け替えが必要となる重大な損傷のある橋梁はありません。今後は、朝霞市橋梁長寿命化計画及び朝霞市歩道橋長寿命化計画により予防保全的修繕を行い、限られた財源の中で効果的な維持管理を行っていく必要があります。		主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R 元	交通安全街頭活動回数	回	3	4	3	3	年間交通事故発生件数(人身事故)	件	363	329	329	286	放置自転車等の搬去台数	台	522	495	416	369	ノンステップバス導入補助金	台	1	1	3	2	道路清掃大物件数	件	58	74	70	70	道路修繕工事実施件数	件	139	142	190	140	道路美化活動団体数	団体	19	19	21	22																		
主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R 元																																																														
交通安全街頭活動回数	回	3	4	3	3																																																														
年間交通事故発生件数(人身事故)	件	363	329	329	286																																																														
放置自転車等の搬去台数	台	522	495	416	369																																																														
ノンステップバス導入補助金	台	1	1	3	2																																																														
道路清掃大物件数	件	58	74	70	70																																																														
道路修繕工事実施件数	件	139	142	190	140																																																														
道路美化活動団体数	団体	19	19	21	22																																																														
①幹線道路網の整備 都市計画道路や市内幹線道路については、歩行者の安全性を確保するため、歩車道の分離など整備に努めます。 また、整備済区間の道路空間の再配分や駅周辺の街路空間を創るストリートデザインについて検討します。 長期にわたり未整備となっている都市計画道路は、社会情勢の変化や制度改正等を踏まえ都市計画道路の必要性等について検証を行い、見直しの検討を行います。 <table><tr><th>主な関連指標の推移</th><th>単位</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R 元</th></tr><tr><td>用地取得率(駅東通線延伸事業)</td><td>%</td><td>58.3</td><td>58.3</td><td>58.3</td><td>58.3</td></tr><tr><td>整備率(町通線整備事業)</td><td>%</td><td>38.7</td><td>38.7</td><td>38.7</td><td>38.7</td></tr><tr><td>整備延長(志木和光線整備事業(西端254号バイパス))</td><td>km</td><td>2.56</td><td>2.56</td><td>2.56</td><td>2.56</td></tr><tr><td>道路改良工事延長</td><td>m</td><td>490</td><td>205</td><td>180</td><td>700</td></tr><tr><td>道路舗装面積</td><td>m²</td><td>4,781</td><td>9,121</td><td>5,620</td><td>13,540</td></tr><tr><td>橋梁改修工事件数(橋梁改修事業)</td><td>橋</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr></table> (3) 良好な交通環境づくり 担当当課:まちづくり推進課 現状と課題 今後も歩行者の安全を第一に考えてゾーン30や生活道路の安全対策など、交通安全対策の取組が必要です。また、近年増加している自転車事故への対応としてマナーアップ啓発などを継続するとともに、歩行者や自転車利用者の安全・安心のための対策や啓発活動が必要です。 公共交通関連では、持続可能な地域公共交通の実現を目指し、公共交通空白地区の改善、効果的な市内循環バスの運行、鉄道駅の利便性向上などについて、地域公共交通協議会で検討し、施策を推進する必要があります。 自転車等駐車場については、駐車場を適切に管理しつつ、駅前広場周辺に放置される自転車への対応策を進めていく必要があります。 また、公共交通を補完する手段としてシェアサイクルの利用を推進する必要があります。 ① 安全・快適な道路の整備 地域の特性に応じた交通安全施設の整備や歩道の整備に努めます。身近な生活道路は、交通安全施設の整備を充実させるとともに、自動車の交通量や速度の抑制などの交通規制の推進に努め、方策の検討に当たっては、地域住民などの意向を踏まえて進めていきます。 ② 公共交通網などの充実・整備 朝霞市地域公共交通計画に基づき、駅施設の充実や路線バスの運行維持など、公共交通機関の利便性の向上や安全性の確保を図るための取組を関係機関と協働で進めます。市内循環バスを引き続き運行し、利用状況、市民の要望などを踏まえ、路線などの見直しを行います。 ③ その他交通施設などの充実・整備 駅周辺の交通結節点機能(駅舎、自由通路、バス・タクシー乗場、周辺道路)を総合的に充実させるとともに、ユニバーサルデザイン化を図ります。駅周辺の歩行空間などを活用し、市民が利用しやすい自転車の駐車場の整備に努めます。 ④ 新たな公共交通システムの導入検討 環境負荷の低減、二酸化炭素の排出量の削減などを旨とし、自転車や公共交通機関利用への転換を促進するとともに、公共交通を補完するシェアサイクルの利用促進を図ります。公共交通空白地区の改善を目指し、地域の住民の意見を踏まえた新たな交通手段を検討します。 <table><tr><th>主な関連指標の推移</th><th>単位</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R 元</th></tr><tr><td>外周線等路面標示・カラー舗装</td><td>m・m²</td><td>7,836m² 288 m</td><td>7,685.7m² 221.66 m</td><td>6,908.3m² 275.5 m</td><td>6,881.8m² 460.4 m</td></tr><tr><td>道路反射標識設置数</td><td>基</td><td>21</td><td>12</td><td>12</td><td>3</td></tr><tr><td>自転車駐車場利用率</td><td>%</td><td>96.4</td><td>94.2</td><td>96.0</td><td>92.0</td></tr></table>		主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R 元	用地取得率(駅東通線延伸事業)	%	58.3	58.3	58.3	58.3	整備率(町通線整備事業)	%	38.7	38.7	38.7	38.7	整備延長(志木和光線整備事業(西端254号バイパス))	km	2.56	2.56	2.56	2.56	道路改良工事延長	m	490	205	180	700	道路舗装面積	m ²	4,781	9,121	5,620	13,540	橋梁改修工事件数(橋梁改修事業)	橋	1	0	1	1	主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R 元	外周線等路面標示・カラー舗装	m・m ²	7,836m ² 288 m	7,685.7m ² 221.66 m	6,908.3m ² 275.5 m	6,881.8m ² 460.4 m	道路反射標識設置数	基	21	12	12	3	自転車駐車場利用率	%	96.4	94.2	96.0	92.0
主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R 元																																																														
用地取得率(駅東通線延伸事業)	%	58.3	58.3	58.3	58.3																																																														
整備率(町通線整備事業)	%	38.7	38.7	38.7	38.7																																																														
整備延長(志木和光線整備事業(西端254号バイパス))	km	2.56	2.56	2.56	2.56																																																														
道路改良工事延長	m	490	205	180	700																																																														
道路舗装面積	m ²	4,781	9,121	5,620	13,540																																																														
橋梁改修工事件数(橋梁改修事業)	橋	1	0	1	1																																																														
主な関連指標の推移	単位	H28	H29	H30	R 元																																																														
外周線等路面標示・カラー舗装	m・m ²	7,836m ² 288 m	7,685.7m ² 221.66 m	6,908.3m ² 275.5 m	6,881.8m ² 460.4 m																																																														
道路反射標識設置数	基	21	12	12	3																																																														
自転車駐車場利用率	%	96.4	94.2	96.0	92.0																																																														

2 朝霞市都市計画マスタープラン

計画期間	平成 17(2005)年から令和 7(2025)年 策定：平成 17(2005)年 見直し改訂：平成 28(2016)年 修正：平成 30(2018)年																																																									
将来都市構造	・都市構造の構成要素として、行政サービスや医療・福祉、商業・文化などの都市機能の集積や自然環境の保全の核となる「拠点」、将来像の基本概念の実現に向けたまちづくりに先導的に取り組む「地区」、市内及び隣接都市との交通及び自然環境の骨格を形成する「都市軸」、都市的土地利用及び自然的土地利用の区分や地域特性を生かした土地利用方針を表す「ゾーン」をそれぞれ設定 <table><thead><tr><th>種別</th><th>種別</th><th>記号</th><th>名称</th><th>内容</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="3">都市</td><td>都市機能・生活拠点</td><td>赤い花</td><td>都市機能・生活拠点</td><td>都市機能・生活拠点の集積を促す。都市機能・生活拠点の集積を促す。都市機能・生活拠点の集積を促す。</td></tr><tr><td>地区</td><td>黄色い花</td><td>地区</td><td>地区の発展を促す。地区の発展を促す。地区の発展を促す。</td></tr><tr><td>都市軸</td><td>緑い花</td><td>都市軸</td><td>都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。</td></tr><tr><td rowspan="3">地区</td><td>新たな生活拠点地区</td><td>赤い花</td><td>新たな生活拠点地区</td><td>新たな生活拠点の形成を促す。新たな生活拠点の形成を促す。新たな生活拠点の形成を促す。</td></tr><tr><td>まちづくり地区</td><td>黄色い花</td><td>まちづくり地区</td><td>まちづくりの発展を促す。まちづくりの発展を促す。まちづくりの発展を促す。</td></tr><tr><td>都市機能地区</td><td>緑い花</td><td>都市機能地区</td><td>都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。</td></tr><tr><td rowspan="3">都市軸</td><td>都市軸</td><td>赤い花</td><td>都市軸</td><td>都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。</td></tr><tr><td>都市軸</td><td>黄色い花</td><td>都市軸</td><td>都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。</td></tr><tr><td>都市軸</td><td>緑い花</td><td>都市軸</td><td>都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。</td></tr><tr><td rowspan="3">都市機能</td><td>都市機能</td><td>赤い花</td><td>都市機能</td><td>都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。</td></tr><tr><td>都市機能</td><td>黄色い花</td><td>都市機能</td><td>都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。</td></tr><tr><td>都市機能</td><td>緑い花</td><td>都市機能</td><td>都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。</td></tr></tbody></table>	種別	種別	記号	名称	内容	都市	都市機能・生活拠点	赤い花	都市機能・生活拠点	都市機能・生活拠点の集積を促す。都市機能・生活拠点の集積を促す。都市機能・生活拠点の集積を促す。	地区	黄色い花	地区	地区の発展を促す。地区の発展を促す。地区の発展を促す。	都市軸	緑い花	都市軸	都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。	地区	新たな生活拠点地区	赤い花	新たな生活拠点地区	新たな生活拠点の形成を促す。新たな生活拠点の形成を促す。新たな生活拠点の形成を促す。	まちづくり地区	黄色い花	まちづくり地区	まちづくりの発展を促す。まちづくりの発展を促す。まちづくりの発展を促す。	都市機能地区	緑い花	都市機能地区	都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。	都市軸	都市軸	赤い花	都市軸	都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。	都市軸	黄色い花	都市軸	都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。	都市軸	緑い花	都市軸	都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。	都市機能	都市機能	赤い花	都市機能	都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。	都市機能	黄色い花	都市機能	都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。	都市機能	緑い花	都市機能	都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。
種別	種別	記号	名称	内容																																																						
都市	都市機能・生活拠点	赤い花	都市機能・生活拠点	都市機能・生活拠点の集積を促す。都市機能・生活拠点の集積を促す。都市機能・生活拠点の集積を促す。																																																						
	地区	黄色い花	地区	地区の発展を促す。地区の発展を促す。地区の発展を促す。																																																						
	都市軸	緑い花	都市軸	都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。																																																						
地区	新たな生活拠点地区	赤い花	新たな生活拠点地区	新たな生活拠点の形成を促す。新たな生活拠点の形成を促す。新たな生活拠点の形成を促す。																																																						
	まちづくり地区	黄色い花	まちづくり地区	まちづくりの発展を促す。まちづくりの発展を促す。まちづくりの発展を促す。																																																						
	都市機能地区	緑い花	都市機能地区	都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。																																																						
都市軸	都市軸	赤い花	都市軸	都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。																																																						
	都市軸	黄色い花	都市軸	都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。																																																						
	都市軸	緑い花	都市軸	都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。都市軸の形成を促す。																																																						
都市機能	都市機能	赤い花	都市機能	都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。																																																						
	都市機能	黄色い花	都市機能	都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。																																																						
	都市機能	緑い花	都市機能	都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。都市機能の形成を促す。																																																						
公共交通の位置づけ	○道路交通分野 (朝霞市都市計画マスタープラン 63 頁参照) ・本市全体における公共交通、自動車、自転車、徒歩などの各交通手段が適切に役割分担された交通体系の確立を目指し、道路・交通施設を総合的・一体的に配置し、整備を進める ・道路・交通施設は、安全で快適な歩行者空間の形成を図るとともに、望ましい道路規模と配置間隔に配慮しつつ、円滑な都市活動の確保と良好な都市環境を保持し、都市内の骨格軸を形成するよう整備する																																																									

3 朝霞市産業振興基本計画

■計画期間	令和元(2019)年度から令和 10(2028)年度
■目指すべき姿 (基本目標)	市民生活と調和し 豊かな暮らしを実現する あさか産業の振興
■施策の方向性	1 暮らしにマッチした生活環境の創造 2 安心・安全な市民生活を支える産業の活性化 3 社会環境の変化に呼応した新たな産業の創出と育成 4 市民に身近なあさか都市農業の確立 5 産業人材・産業基盤を強化する総合的な支援の充実
■公共交通等に 係る施策	○あさかにマッチした企業誘致と産業集積の推進 (朝霞市産業振興基本計画 55 頁参照) 交通利便性の向上を推進し、朝霞市都市計画マスタープランと整合性を図りつつ、関係機関と連携し、一般国道 254 号和光富士見バイパス周辺等での低未利用地の有効活用や土地区画整理事業等の支援や検討を行い、本市の特性にマッチした企業誘致を進め、事業所の増加を図る取組を推進

4 朝霞市地域福祉計画

■計画期間	令和 3(2021)年度から令和 7(2025)年度
■基本理念	支え合いの心を育み、誰もが地域でつながるまち
■基本目標	1 市民の暮らしを支える仕組みづくり 2 思いやりと支え合いの心づくり 3 安心して暮らしやすい地域づくり
■公共交通等に 係る施策	○外出・移動の支援 (第 4 期朝霞市地域福祉計画 104 頁参照) 障害のある人や高齢者など外出に困難を感じる人、また自宅付近に坂が多い、公共交通がないなどといった外出に困難な地域では、買い物、通院、通学、通勤などに不便が生じている人もいることから、市内循環バスの利便性の向上、自転車駐車場の整備に努め、公共交通をはじめとする移動手段と安全な移動環境の確保ができるまちを目指す。

5 朝霞市道路整備基本計画

■計画期間	令和元(2019)年度から令和 10(2028)年度
■みちづくりの基本視点	基本視点1：安全で快適なみちづくり 基本視点2：選択と集中によるみちづくり
■目標	・安全で快適な移動空間の確保 ・防災・減災機能の強化 ・まちのにぎわいの創出 ・生活・交通環境に配慮した住みやすいまちの形成 ・効果的かつ効率的なみちづくり
■優先整備路線	限られた財源の中で効率的・効果的に道路の整備を進めるために、整備優先度の考え方をまとめ、都市計画道路※以外の市道について優先的に整備すべき路線を選定

